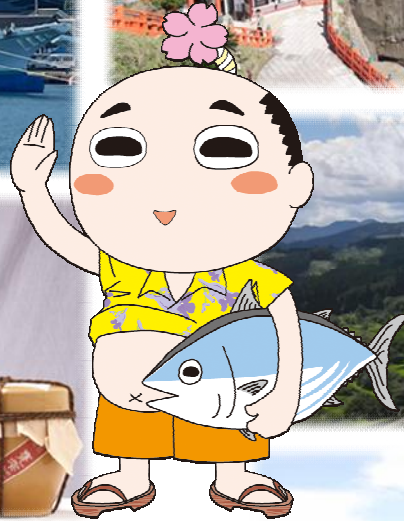


日南市観光振興計画2026

—概要版—



令和8年3月
日南市

『行きたい、また戻ってきたい』選ばれるまち 日南

～何度でも訪れたくなる、感動とぬくもりに出会える観光地づくり～

1 本市が目指す観光

日南市重点戦略プラン2025のコンセプトである「創る。挑む。」の理念に則り、本市の強みを最大限に活かしながら、選ばれる観光地づくりを進めます。

地域経済と市民生活の質の向上を図るため、観光産業を支える担い手を育み、観光を通じて地域が中長期的に活性化することで、持続可能なまちを創ります。

観光産業の発展

市場ニーズの多様化や社会経済環境の変化に対応し、観光を発展性の高い成長分野として観光産業を核とする様々な産業がともに発展することを目指します。

市民が誇りとやりがいを感じられる観光地づくりを進め、魅力あるまちづくりに繋がります。

地域資源の磨き上げによる満足度の向上

本市観光の最も大きな強みである、豊かな自然資源と、それらに育まれてきた歴史・文化・産業等の魅力を磨き上げ、地域資源をストーリー性をもって発信します。

あたたかく自然体なおもてなしで、「何度でも訪れたくなる、感動とぬくもりに出会える観光地」として、観光客と地域住民の双方から「選ばれ続ける」持続可能な観光地になることを目指します。

以下にあげる項目等を組み合わせて、市場の開拓可能性やニーズを的確に捉えながら、本市の強みを活かし、課題を解決していく先に、観光産業を通じて地域が発展する将来像を描きます。

市場の変化

旅行形態の多様化

インバウンド市場の拡大

東九州自動車道の開通

デジタル化の進展

日南らしさ(強み)

温暖な気候と美しい自然資源

多層的な歴史文化遺産

伝統的な食文化と
豊かな自然が育んだ海の幸・山の幸

人々の温かい気質が生む
自然体のおもてなし

課題解決のための取組

観光資源の磨き上げ

市内広域の周遊促進

情報発信

おもてなしの強化

観光基盤整備

2 想定ターゲットと来訪目的

様々な属性や目的等に合わせて、本市における観光の楽しみ方を幅広く提供します。

ターゲット層	市内での移動手段(想定)
県内からの来訪 ★重点	自家用車
九州圏からの来訪 ※ツアー客を含む ★重点	観光バス、自家用車、公共交通機関
クルーズ船乗船客 ※外国人観光客を含む ★重点	観光バス、公共交通機関、レンタカー
その他県外からの来訪 ※ツアー客を含む	観光バス、公共交通機関、レンタカー
海外からの来訪 ※ツアー客を含む	観光バス、公共交通機関、レンタカー

同行者

夫婦 カップル ファミリー
友人 同僚 外国人
ひとり 団体旅行

来訪目的

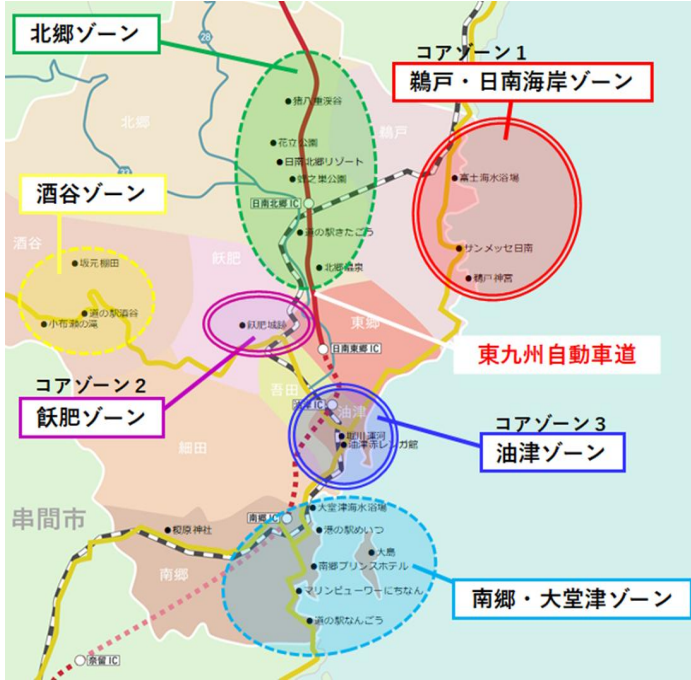
観光地 体験プログラム
温泉 食べ歩き 歴史文化観光
ドライブ ゴルフ サイクリング
サーフィン スポーツ観戦
スポーツ合宿 ビジネス



3 観光ゾーニング

本市の観光ゾーニングは、観光の視点で面としての観光機能や観光利用の方向を設定するものです。

それぞれ特色のある個々のゾーンの風土や優位性を最大限に活かし、ゾーンの特色を明確に際立たせることにより、市場に「過ごし方のストーリー」をより分かりやすく伝達することが可能となります。



ゾーン区分	観光機能
【コアゾーン1】 鵜戸・ 日南海岸ゾーン	日南海岸沿いの美しい眺めや鵜戸神社を中心とした沿線に点在する観光資源を巡るゾーン
【コアゾーン2】 飢肥ゾーン	飢肥城跡をメインに、城下町の散策や地域の文化・食を楽しむゾーン
【コアゾーン3】 油津ゾーン	堀川運河周辺や油津赤レンガ館等を巡るまち歩きと賑わいを楽しむゾーン
南郷・ 大堂津ゾーン	大島の自然の魅力や港の駅めいつを中心とした食べ物等を通して南国らしさを感じられるゾーン
北郷ゾーン	北郷温泉や森林に囲まれた豊かな自然環境を活かした観光体験を提供するゾーン
酒谷ゾーン	道の駅酒谷を拠点として、坂元棚田周辺の景観資源を体感するゾーン

4 施策の展開

課題を解決し「選ばれる観光地」づくりを推進するために、次の5つの施策を軸に具体的な取組や事業を展開します。

多層的な観光資源の磨き上げ

- ①既存資源の利活用と磨き上げ
- ②新たな資源の活用と商品化の推進

周遊促進と滞在型観光の推進

- ①観光ゾーニングを面的な周遊に活かす滞在型観光の推進
- ②歴史文化遺産を活用した周遊性の向上
- ③東九州自動車道開通によるストック効果を活かした取組

市内外への情報発信強化

- ①ターゲットや時代に沿った効果的なプロモーション体制の強化
- ②シティプロモーションと連携した情報発信

日南らしいおもてなしとインバウンド受入体制の強化

- ①インバウンド(クルーズ船乗船客を含む)に対応した受入体制強化
- ②地域住民の観光活動への理解・協力体制の強化

持続的な観光産業の推進と観光基盤整備

- ①観光人材の育成
- ②観光地の価値保全と多様な観光客へ配慮した持続的な観光地づくり
- ③他産業や関係団体と連携した稼ぐ観光産業の発展
- ④観光客のニーズに対応した観光施設等の受入基盤整備

5 目標数値

項目	令和5年 数値	➡	令和12年 目標数値
①観光入込客数	163万人	➡	205万人
②観光消費額	35.5億円	➡	49.5億円
③市内宿泊者数	14.8万人	➡	18.3万人
④日帰り観光客の 市内平均滞在時間	4.3時間	➡	4.7時間

【参考】計画期間内に予定されている本市における主要イベント・行事等

≪R8年度≫

- ・ ツール・ド・九州
- ・ 南郷大島魅力創生プロジェクト事業

≪R9年度≫

- ・ 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ
- ・ 飢肥城下まつり 50周年
- ・ 日南市飢肥伝統的建造物群保存地区 選定50周年
- ・ (仮称)油津歴史資料館オープン

●その他

- ・ 東九州自動車道 油津IC開通(予定)

海幸、山幸、人幸。



日南には、幸がある。

【編集・発行】

日南市産業経済部観光・クルーズ課

日南市中心通一丁目1番地1

[TEL] 0987-27-3315

[FAX] 0987-27-3571